

おだがいさま

odagaisama

第 44 号
平成 25 年
1 月 15 日発行

復興への願いを込めた門松づくり



12月8日、鶴岡第一中学校1年2組の親子活動で、生徒・保護者・教職員等60名が門松づくりに挑戦しました。今回の活動は、「東日本大震災で被災した方々へ何かしたい」という生徒たちの強い思いから企画されたもので、元学校技能士の齋藤喜久雄さんに制作指導をしながら、高さ120cmを超す立派な門松を3時間かけて5組完成させました。

完成した門松は、生徒たちが12月22日に直接現地を訪問し、宮城県石巻市・東松島市・南三陸町の公共施設や仮設住宅集会場等へ寄贈しました。鶴岡第一中学校では、これまでも石巻市で泥撤去作業等のボランティア活動を行ってきた経緯があり、多くの方に喜んでいただくことができました。

冬到来!!

除雪にも地域の助け合い

いよいよ雪のシーズンを迎えました。この冬はどれくらいの積雪になるのでしょうか。

今回は、「除雪」をテーマに、一人暮らし高齢者や高齢者世帯などの除雪困難世帯に対し、町内会や自治振興会で行っている取り組みや、地域の一員として活躍している学生ボランティアの活動についてご紹介いたします。

第一学区 双葉町町内会

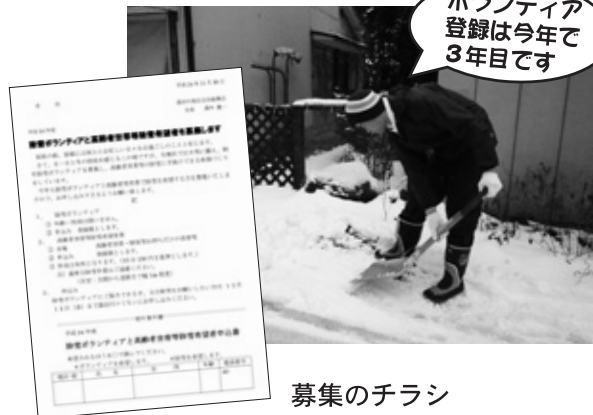


昨年の活動の様子

双葉町町内会では、要援護者に対する日常的な見守り・声かけ活動を行う支援担当者を決め、年間をとおして見守り支え合い活動に取り組んでいます。冬期間は、その支援担当者と子ども育成会、中学父母の会が連携し、75歳以上の一人暮らし高齢者宅を一緒に訪問して除雪活動を行っています。今年で4年目になるこの活動は、「例年開催している子ども育成会のお楽しみ会を、町内で福祉活動をやっているからにしよう!」という育成会からの一声がきっかけのことでした。

湯田川地区自治振興会

湯田川地区自治振興会では、平成22年度から、除雪が困難な高齢者や障がい者世帯を地域で支える体制づくりに取り組んでいます。「除雪希望者」と「除雪ボランティア」を募集するチラシを地区内の全世帯へ配布し、除雪シーズンが到来する前に両者の登録を行っています。除雪希望世帯1軒1軒に支援するボランティアを決め、担当制で実施する除雪活動なので、日頃の見守り活動にもつながっています。今年度は、除雪希望者3世帯が登録しました。



募集のチラシ

藤島地区 新町町内会

ありがどの～

かわいねえが～?



除雪後の見守り支援の様子

新町町内会では、平成23年、定年退職した有志8名で新町除雪隊を結成しました。積雪状況を見ながら、メンバー同士で声を掛け合い、町内の一人暮らし高齢者や高齢者世帯15世帯へ、訪問による安否確認や生活路の除雪活動をしています。また、除雪隊は、サロンなど地域の交流活動、開催の手伝いや参加への呼びかけなどにも協力しています。

地域の除雪活動を応援します! 除雪機・軽トラックの貸出

- 貸出対象
学区・地区や町内会等において除雪活動を目的とする団体等
- 使用料金
無料(ただし、燃料費は使用者負担)
- 問合せ先
鶴岡市ボランティアセンター
藤島福祉センター(除雪機のみ貸出)

除雪機は、鶴岡市の除雪パートナーズ支援事業により、各コミセン等にも設置されています。昨年度は、コミセンにある除雪機を活動場所まで運ぶために、この軽トラックを活用した町内会もありました。

今年も頑張ります！ 小中高生除雪ボランティア

朝陽第一小学校・鶴岡第三中学校

中学生ボランティアによる第一学区の除雪活動は、平成17年にスタートしました。今年度は対象を小学校高学年にも広げ、小中学生あわせて26名のボランティア隊を結成しました。1月19日に講習会を開催し、高齢者世帯等への除雪活動は2月の毎週土曜日に行っていく予定です。第一学区社会福祉協議会の呼びかけで、町内会長、民生児童委員、福祉協力員、コミュニティ振興会等地域の方々も除雪活動に参加しています。



昨年の活動の様子

鶴岡第四中学校

第四学区社会福祉協議会の呼びかけで、中学生ボランティアによる「雪消しフェスティバル」が平成16年1月から始まりました。最近では、フェスティバルの開催日にあわせて、一緒に除雪活動をする地域の方も増えてきました。昨年度は、2回の開催で中学生150名と地域の方100名が参加し、学区内の一人暮らし高齢者宅や公的な場所など約60箇所の除雪活動を行いました。今年も積雪の状況をみながら開催する予定です。



昨年の「雪消しフェスティバル」

鶴岡工業高等学校・鶴岡東高等学校

鶴岡工業高等専門学校・山添高等学校

町内会や福祉センター・ボランティアセンターからの依頼を受け、野球部やボランティアサークル等に所属する高校生が、学校周辺にある除雪困難世帯へ除雪活動を行っています。



鶴岡高専地域支援サークルの活動の様子

今回は鶴岡市内で行われている住民同士の助け合いによる除雪活動の一部をご紹介します。



年頭のごあいさつ

おだがいさま

ネット活動を広げよう

会長 富樫 毅

新年明けましておめでとうございます。皆様におかれましては新しい年を清しい気持ちでお迎えのことと存じます。

今、注目されています防災・減災のあり方でも、地域での福祉のあり方でも、コミュニティの再生のあり方でも、最も大事なことは「人とのつながり」を大切にすることであると思います。人がつながる仕組みを作ることによって状況はまだまだ好転させられるものだと感じています。市社協では地域福祉活動計画「おだがいさまのまちづくり計画二〇一〇」を策定し、「おだがいさまネットワーク活動」の推進を重点課題のトップに掲げています。これは支援を必要とする住民一人ひとりのニーズに合わせた個別的なネットワークを作っていく活動です。人とのつながりを大事にしてご近所さんの力もお借りして支え合いましようというものです。このネットを市民の皆様のご理解とご協力をいただいて各地区に拡げていきたいと考えています。言ってみればコミュニティの再生にもつながるものであると思います。

また、市社協では、児童福祉、自立支援、介護保険などの施設も幅広く展開していますので、利用者満足度の高いサービスに努めるとともに経営基盤の強化を図って参ります。

私共の中核的な業務であります地域福祉の推進につきましても地域福祉活動計画に基づき推進して参りますし、きちんとした計画の進行管理も行っていく必要があります。

また、ボランティア活動を中心とする被災地支援、鶴岡市に避難している皆様への寄り添った支援も続けて参ります。当社協の基本理念である「おだがいさまのまちづくり」は市民の皆様と私どもが目指す「坂の上の雲」ではないかと感じています。方向さえ正しければ後はそこに向かって力強く歩んでいけばいつかは到達できるんだという思いを強くしています。市民の皆様のご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

i 情報掲示板

鶴岡福祉バス抽選会(4～6月分) 事前申請受付のお知らせ

鶴岡福祉バス抽選会(平成25年4月～6月予約分)のための事前申請を次の日程で行います。

- 申請期間 平成25年1月30(水)～2月13日(水)まで
※1団体1回の予約ができます
- 対象 原則として合併前の鶴岡市に住所を有する個人または団体
- 申込み/問合せ
申請書は鶴岡福祉センター(にこ♥ふる2階)に準備しております。 ☎24-0053

鶴岡老人福祉センター新年会開催

歌や踊りなどで楽しい一日を過ごしましょう!!

- 日時 平成25年2月8日(金)
午前9時30分～午後3時
- 会場 鶴岡老人福祉センター大広間
- 申込み 1月25日(金)まで
鶴岡老人福祉センター ☎24-0066

第4回ひろっぴあフリーマーケット開催

- 日時 平成25年2月24日(日)
午前の部…午前9時30分～11時30分
午後の部…午後1時30分～3時30分
(お昼休みの間にお店が入れ替わります!)
- 場所 中央児童館クラブ室
- 内容 子ども服・おもちゃ等全て500円以下で販売
- ☆出店者の募集
- 人数 午前の部 8名、午後の部 8名
- 場所代 150円
- 申込み 2月8日(金)まで直接または電話で児童館に
※2月9日(土)午前10時より抽選会を行います
- ☆大型商品販売委託品の募集
- 委託料 売り上げの5%
- 申込み 2月23日(土)まで、直接または電話で児童館に

みんなで遊ぼう「雪遊び」

- 日時 平成25年2月2日(土) 午後2時～3時
- 場所 中央児童館 児童遊園
- 内容 ジャンボかるた・色水遊び・雪合戦・雪像づくりなど
※積雪が少ない場合、吹雪等の場合は館内で工作となります。
- 申込み 不要(時間まで遊びに来てください)
- お問合せ 中央児童館 ☎24-4608

ご寄付ありがとうございました

みなさまのご厚志に心より御礼申し上げます。
(平成24年10月21日から平成24年12月20日までのご寄付を掲載しています)

★一般社会福祉事業へ

◎鶴岡福祉センター

- ・鶴岡「小さな親切」の会 様 車いす1台
- ・鶴岡市朝市の会 様 7,000円

- ・鶴岡市立荘内看護専門学校看学祭 様 10,000円
- ・真如苑 様 200,000円
- ・柳荘内日報社 様 100,000円
- ・鶴いぶき会宝田整形外科クリニック 様 500,000円

◎藤島福祉センター

- ・曹同宗山形県第三宗務所 様 50,000円
- ・藤島地域婦人会 様 5,000円
- ・池田 春子 様 手編みの帽子20個

◎羽黒福祉センター

- ・田川建設労働組合羽黒支部 様 8,000円

◎朝日福祉センター

- ・田川建設労働組合朝日分会 様 14,500円

◎温海福祉センター

- ・田川建設労働組合温海分会 様 10,000円

★鶴岡老人福祉センターへ

- ・阿部 宗充 様 茶道茶会稽古用立机棚

★老人デイサービスセンターふれあいへ

- ・佐藤 東一 様 30,000円

★鶴岡市高齢者福祉センターおおやまへ

- ・本間おつね 様 オムツ一式
- ・山本 良伸 様 吸引器・吸入器・車イス用テーブル

★居宅介護支援センター愛寿園へ

- ・成田 和子 様 20,000円

★くしびき保育園へ

- ・出羽商工会工業部櫛引支部 様 16,500円
- 田川建設労働組合櫛引支部 様

★震災等支援事業へ

- ・市民参加型ミュージカル実行委員会 様 80,000円
- ・真田 幸治 様 庄内柿20箱
- ・庄内郵便局長会第1支部 様 タオル500枚
- ・表現舎刻一刻 様 18,474円

★特別指定寄付

さくらが丘・もみじが丘へ

- ・庄内ヤクルト販売㈱ 様 100,000円

バスと赤ちゃん
皆さんは、インターネットで話題の「バスと赤ちゃん」の話を知っていますか。
十二月の寒い日、バスで帰る途中での出来事でした。バスの中は満員で、乗客の熱気と暖房で息苦しくなり、赤ちゃんが泣き出したのです。バス停に着いた時、若いお母さんが降りようとしていました。すると運転手はマイクで「赤ちゃんが泣いて皆さんにご迷惑が掛かるので、ここで降りると言っています。赤ちゃんは泣くのが仕事です。どうぞ皆さん少しの時間、赤ちゃんとお母さんを一緒に乗せて行つて下さい」と、言いました。ほんの数秒後、乗客全員の拍手が返事となったのです。
今年も皆さんにとって良い一年となりますように!
(Y・S)

東日本大震災 震災ボランティア登録受付中!! 申込み/問合せ 鶴岡市ボランティアセンター ☎23-2970

おだがいさま

第44号
平成25年1月15日発行
発行部数 49,300部

編集・発行
社会福祉法人 鶴岡市社会福祉協議会
鶴岡市泉町5番30号
TEL 24-0053 FAX 23-9110
ホームページ <http://www.shk01.jp/>

鶴岡福祉センター TEL 24-0053
藤島福祉センター TEL 64-3100
羽黒福祉センター TEL 62-4534
櫛引福祉センター TEL 57-5300
朝日福祉センター TEL 53-2795
温海福祉センター TEL 43-3266

この広報誌は、赤い羽根共同募金の配分を受けて発行しています。